

第十二回家畜感染症学会学術集会 畜産現場で疫学を使う 実現への課題と解決策

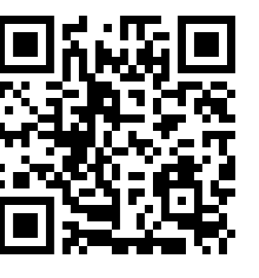
開催案内

会期	2022年12月3日(土)～4日(日)
会場	有明セントラルタワーホール&カンファレンス (Room 1) 〒135-0063 東京都江東区有明3-7-18 有明セントラルタワー3F・4F
開催方法	対面ならびにWeb開催 (Zoom) のハイブリッド形式 ※ 対面参加は先着100名とさせていただきます。
大会長	猪熊 壽 (東京大学)
会費	会員、賛助会員 ; 4,000円、非会員 ; 6,000円、学生 ; 無料 ※ 対面参加、Web参加に関わらず参加費は同額となります。
参加方法	学会ホームページあるいは右のQRコードから登録ください。 ※ 参加には事前登録と入金が必要です。(登録締切: 2022年11月19日(土)) ※ 当日受付は行いません。

会場サイト



登録ページ



12月3日(土) 13:00～17:30 (受付開始: 12:00～)

座長: 小林 創太 (農研機構 動物衛生研究部門)

1) 教育講演

- 疫学の基礎と畜産現場での活用法

佐々木 羊介 (明治大学)

2) 推奨研究

- 地域とともに実現した牛伝染性リンパ腫の持続可能な防疫対策 関口 敏 (宮崎大学)
- 畜産業支援のための経済学導入 中田 悟史 (Raku epi)
- 全国アンケートからみる我が国の子牛臍帯炎の現状

佐々木 恒弥 (いわて総合動物病院)

3) ワークショップ

- 疫学をどう使う?

蒔田 浩平 (酪農学園大学)

4) 総合討論

5) アンケート協力依頼

蒔田 浩平 (家畜感染症学会事務局、酪農学園大学)

12月4日(日) 9:00～16:30 (受付開始: 8:30～)

1) 第11回家畜感染症学会学術集会最優秀学術賞受賞者講演

- 子牛難治性下痢症に対する糞便微生物移植 (FMT) 治療効果に寄与する因子の探索
大谷 夏輝 (NOSAI千葉)

2) 一般口演 (登録締切: 2022年11月19日(土))

- 一般口演の登録は発表者が対面参加する会員である必要があります。
- 学生発表は、学生会員 (年会費1,000円) の登録が必要です。

3) ランチョンセミナー (日本ニュートリション株式会社)

- 感染症に対する酵素処理コプラミールの効果

伊吹 昌久 (日本ニュートリション株式会社)

4) 「新生子牛の感染症に関する全国アンケート」シンポジウム

座長: 阿部 信介 (NOSAI宮崎)

- 「新生子牛の感染症に関する全国アンケート」結果報告
佐藤 綾乃 (家畜感染症学会事務局、酪農学園大学)
- マイコプラズマの関節内における巧みな生存戦略
西 航司 (NOSAI北海道)
- 臨床現場における臍部感染症の診断と治療
笹倉 春美 (NOSAIひょうご)
- 呼吸器病多発農場における飼養管理要因分析
出口 祐一郎 (NOSAI宮崎)
- 総合討論

5) 2022年度活動報告

6) 第12回家畜感染症学会学術集会最優秀賞表彰

問合せ

家畜感染症学会HP: <https://sv23.plus-server.net/~kachiku/postmail/postmail.html>

家畜感染症学会事務局 (菊 佳男): E-mail: request@kachikukansen.org

